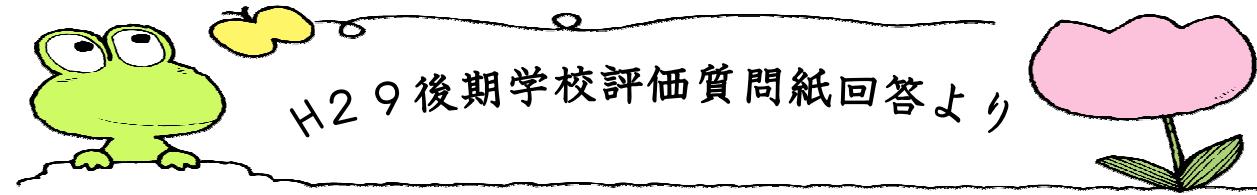


# 学校便り

# 伏見住吉



春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育にご理解ご支援いただき、厚く御礼申し上げます。今年度も残すところあとわずかとなりました。子どもたちも進級・進学を意識し、まとめの学習を進めているところです。

さて、2月には学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。以下に質問紙回答結果の報告をさせていただきます。結果を踏まえこれまでの教育活動を振り返り、今後の改善に努めてまいりますので、今後ともより一層のご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

記

児童	
質問項目	実現度
危険から身を守り、安全に生活すること	8.9
友だちとなかよくし、力を合わせること	8.9
友だちやまわりの人たちを大切にすること	8.9
学校をきれいにするために、そうじすること	8.7
楽しく学校に通うこと	8.6
運動に親しみ、健康な体をつくること	8.4
場に応じた言葉づかいをすること	8.4
食の楽しさを味わい、進んで食べること	8.4
学校や学級のきまりを守ること	8.3
学校の学習がよくわかること	8.1
毎日、家庭学習をすること	8.1
進んであいさつをすること	8.0
話をしっかりと聞くこと	8.0
こまつたことがあったとき、家人や先生にそうだんすること	7.9
自分の思いや考えを書くこと	7.9
「早寝・早起き・朝ごはん・排便・歯磨き」の生活リズムを付けること	7.4
相手にわかるように話すこと	7.4
学校・PTA・地域の行事に参加すること	6.9
毎日、家で読書をすること	6.0

10 ポイント(10p)満点で表示。

H29 年度前期と比べ 0.3p 以上の上昇に ↑  
下降に ↓ を記す。



ホームページ QRコード

平成29年度  
N0.15臨時号  
京都市立伏見住吉小学校  
611-5243  
校長 村山 得太朗

## 地域

質問項目	実現度
学校便り・ホームページ等で情報を発信すること	8.1
学校が児童の学力向上に向け取り組むこと	7.7
子どもたちが運動に親しみ、運動能力を向上させること	7.7
学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てるこ	7.7
子どもたちが危険から身を守り、安全に生活すること	7.6
学校の教育環境が整備されていること	7.1
子どもたちがルールを守り、マナーを身に付けること	6.6
教職員がPTA・地域の行事に参加すること	6.4
子どもたちが、進んであいさつをすること	5.6
子どもたちが、場に応じた言葉づかいをすること	5.6

## 結果分析について



### 児童の結果

前回の実現度の平均値が高かったためか、実現度に大きな差はなかった。その中でも「友達と仲良くし、力を合わせること」が上昇した。「友達を仲良くし、力を合わせること」「友達や周りの人たちを大切にすること」を学校生活の中で学習し、楽しく学校に通うことができている。学習理解、家庭学習の実現度も高く、ジョイントプログラム等、学力が少し向上した。

「毎日、家で読書をすること」が、今後の課題であり、様々な機会をとらえて働きかける必要がある。また、「学校・PTA・地域の行事に参加すること」のポイントが低いので、どのような教育課程の位置づけで、児童と地域が関わっていけるのかを確かめながら教育活動を展開しなければならない。



### 保護者の結果

児童とは異なり、全体的に実現度が前期より上がっている。子どもは楽しく学校に通い、基礎的な学習内容を理解することも向上していると感じている。「ルールを守り、マナーを身に付けること」「子どもに学校の様子を聞くこと」「家庭学習の習慣を身に付けること」「自分の思いや考えを書くこと」のポイントが上昇していた。

「子どもに学校の様子を聞くこと」や「家庭学習の習慣を身に付けること」の項目の上昇は嬉しい結果である。保護者と連携し、協力し合って児童を育てていきたい。学校の様子を知る一つとして引き続きHPを活用していただきたい。

## 教職員

質問項目	実現度
なかよく協力し合って学校生活を送っていること	8.9
相手の気持ちを尊重できる優しい心をもっていること	8.9
危険から身を守り、安全に生活する力を付けること	8.9
子どもに関わるトラブルを家庭と密に連絡をとり、解決すること	8.7
楽しく学校に通っていること	8.6
場に応じた言葉づかいをしていること	8.4
運動に親しませ、運動能力を向上させること	8.4
食の楽しさを味わい、進んで食べていること	8.4
ルールを守り、マナーを身に付けていること	8.3
基礎的な学習内容を理解する力を付けること	8.1
家庭学習の習慣を身に付けること	8.1
話をしっかりと聞く力を付けること	8.0
進んであいさつをしていること	8.0
自分の思いや考えを書く力を付けること	7.9
学級・学校便り・ホームページで学校の様子を知らせること	7.9
相手に分かるように話す力を付けること	7.4
「早寝・早起き・朝ごはん・排便・歯磨き」の習慣を付けること	7.4
学校・PTA・地域の行事に参加すること	7.0
学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てるこ	7.0
教室・廊下等の環境を整備すること	6.9
家庭・地域と積極的に連携を図り、取組をすすめること	6.7
読書の習慣を身に付けること	6.0

## 地域の結果

全体的に実現度が前期より上がっている。学校便り、HPなどから学校の教育活動、児童の様子が分かり、学力向上に臨む姿勢・運動に親しみ、運動能力を向上させる取組への実現度を高く評価している。

児童の様子では登下校のマナーや挨拶、交通安全への意識も前期に比べ改善されているという結果になった。また、「教職員がPTA・地域の行事に参加すること」「学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てる」との実現度の値が増加した。保護者や学校との連携や行事に参加する機会が減っているが、PTAの朝の挨拶月間の取組や学校運営協議会、地域行事への参加がこの結果につながったと感じる。

教育環境整備のポイントが下がっていた。掃除の指導はもちろんのこと掃除道具の修理・追加など、また、校内の修繕が必要な箇所についても整備を計画的に進めていかなければならない。

## 教職員の結果

多くの項目で実現度が上昇した。特に「進んでいさつをしていること」が前期5.7から8.0と大きく上昇した。学力向上についても前期6.9から8.1と大きく上昇した。全市で行ったプレジョイント・ジョイントプログラムでは学年によって違うが、おおむね学力が向上していることが伺える。今後その学力を活かした授業を展開し、学力定着への実現度を高め、深い学びへつなげていく。

一方「読書の習慣を身に付けること」が下がっている。さらに、「学級・学校便り・ホームページで学校の様子を知らせること」「校内環境を整備すること」の値がやや下がっていた。

読書習慣について、児童は、学校では、よく本を手にとって読んでいる姿が見受けられる。家庭での読書をいかに進めていくか。児童の実態から、個々の児童、保護者と目標を共有し、読書指導に力を入れていきたい。

## 全体の傾向。今後の課題について

前期学校評価の分析では、実現度平均7.2pであったのが、後期は7.6pになり全体的に実現度の上昇がみられ、保護者・地域・教職員ともに上がる傾向でした。

項目でみると学力向上に関する項目は高い実現度で安定した値を示し、そのことがジョイントプログラムの結果としても成果が見られます。全体的に下がっている項目は、顕著には現れていませんが、「教育環境整備」があげられます。昨年度、体育館のLED設置、教室内の塗装などの工事を終え、本年度トイレの洋便化や廊下のジョイント部分、教室の壁、体育館入口マット設置等、改善を図ってきました。しかし、体育館の床の汚れ、教室の空調について多くの声が寄せられています。今後も、必要な箇所の改善に努めています。

「地域行事への参加」、「学校・保護者・地域が連携して子どもを育てる」は児童・保護者・教職員で横ばいの値でしたが、地域は「学校・保護者・地域が連携して子どもたちを育てる」との項目で1.4p「教職員がPTA・地域の行事に参加すること」0.7pの上昇を示し、地域・保護者・学校が協力して子どもが育てている印象があるのではないかと思われました。

今後も、すみよし広場、夏休みの夜間パトロール、区民運動会、部活の試合や土曜体験学習など保護者・地域の皆様の声をいただきながら、進めていきたいと考えています。



## 確かな学力

前期に引き続き「基礎的な学習内容を理解すること」を課題として、授業の改善、チャレンジタイムでの基礎学習の徹底に努め、基礎的な学力の定着に成果が現れました。8割の児童において学習がよく分かるとしています。前期課題としていた「自分の思いや考えを書く」は、児童、教師ともに取組をさらに進めた結果、保護者にも頑張りが伝わったようです。

地域の方からもご指摘いただいている「場に応じた言葉づかい」も改善も見ました。来年度からは、新学習指導要領の移行措置期間に入ります。本校でも社会に開かれた教育課程を目指し、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に努めています。

「読書の習慣の実現度」について、本校における図書貸出冊数は年間2万冊を超え、100冊以上読んだ児童は、160人以上いました。これは全体の35%にあたります。地域の方、保護者にも協力していただいて取組を進めた成果といえます。来年度は、家庭での読書について、今までの取組を見直し、評価を徹底してこの課題の細部にわたる改善に向かっていきたいと思います。引き続き、ご家庭でもご協力をお願いします。

## 豊かな心

「楽しく学校に通うこと」「なかよく協力し合って学校生活を送ること」の評価が前期より少し上がっています。いじめアンケートやクラスマネジメントチェックシート、個々の教育相談などを丁寧に評価し、児童の声をよく聞き、継続して取り組んだ成果だと思われます。今後も楽しく分かる授業、安心できる学級づくりを徹底し、一人一人の個に応じた解決を図って、課題改善に努めています。

「挨拶」に関しては、PTAの方々や教職員による挨拶運動を計画的・積極的にした結果、地域の方々・教職員の実現度が上昇しました。今後とも、大人が見本となって挨拶をすることと、「挨拶」への啓発活動を児童会にも投げかけ、児童一人一人の意識を高められるようにします。

## 健やかな体

「運動に親しませ、運動能力を向上させること」は全体的に高い評価でした。特に、今回は、地域の方・教職員の実現度の値が大きく上昇しました。朝のランニングを重点的に一月取り組みました。今後も体育系の各部活動の充実、中間休みや昼休みに元気に遊んで、運動することを奨励し、継続して取り組んでいきます。

「危険から身を守り安全に生活する」項目に関しては、後期も高い実現度を示しています。避難訓練での防災・防犯に関する啓発、PTA・地域行事等、警察署や消防署署員の協力を得て実施していることが実を結んでいます。今後も地域・保護者・教職員全員で児童の安全意識を高めていきたいと思います。

## 自由記述より



自由記述につきまして本紙で全てお答えするのは難しく、前期同様、それぞれのご意見に関しては、各担任を通じてお話しできればと考えております。記述で数名の方から尋ねられた施設設備、行事のことについて、下記のように考えています。

- ・学校施設、設備に関しては、児童の健康、安全を最優先に考え学習環境を整えていく。
- ・来年度より実施される新学習指導要領移行措置、3学期制を考慮し、社会に開かれた教育課程をめざし、計画的に教育効果を高める教育活動（行事）を実践していく。

今後ともいただいたご意見を真摯に受け止め、教職員一同一丸となって教育実践を重ねて行きますのでよろしくお願いします。学校質問紙回答へのご協力、ありがとうございました。